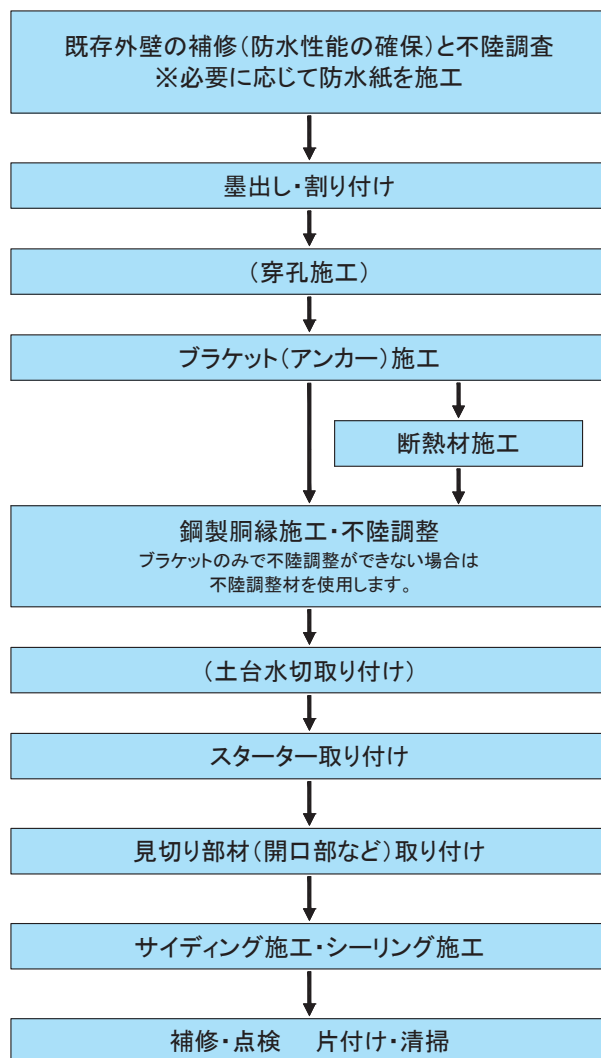


7 RC造専用ブラケット工法の標準施工

7-1 施工手順



7-2 既存壁の調整

1) クラックの補修方法

- 既存外壁の補修には、シーリング材や弾性系パテ材などを使用してください。
- 既存モルタルに「浮き」のある場合には、その部分を撤去してモルタルで補修してください。

2) 不陸の調整

- 既存壁の不陸が20mmを超える物件では、不陸調整部材をご用意ください。
- ※鋼製胴縁サイズが50×50mmの場合は不陸25mmまで